

1成分形シリコン系弾性シーリング材

ボンド シリコンコーク

「ボンド シリコンコーク」は、ジメチルポリシロキサンを主成分とするオキシム型、湿気硬化型の1成分形シリコン系弾性シーリング材です。弾性シーリング材の中でも特に耐候性に優れ、数多くの特長を備えています。

JSIA F☆☆☆☆ 認定番号003047

■用 途

- 浴室、洗面所、台所など水まわりのシール
(「ボンド シリコンコーク<防カビ剤入り>」をご使用ください)
- ガラス間およびガラスまわり目地のシール
- 内装タイル目地のシール
- 金属屋根、ハゼ継目、重ね部のシール
- 配管取付け部やダクトまわりのシール
- 耐熱、耐寒、耐水性を要する目地のシール
- ※上水道の給水用塩ビ管には使用しないでください。
- ※動きの大きな目地には適しません。
- ※外装およびセメント系製品の目地には、「ボンド シールプライマー #7」あるいは「ボンド シールプライマー #7N」を併用してください。
- ※本品の表面に、塗料は付着しません。
- ※「ボンド シリコンコーク<防カビ剤入り>」は、魚類などの飼育用水槽や飲料用水槽には使用できません。
- ※EPT、クロロブレンなど一部の合成ゴム成型品、および合成ゴム系接着剤と接触させるとシーリング材が変色することがあります。あらかじめ確認の上、ご使用ください。
- ※石材、タイル、ホーロー、塗装パネルなどの目地に使用すると、目地周辺が汚れることがあります。十分に検討の上、ご使用ください。
- ※硬化時に密封状態になるような条件下では、銅腐食が発生する場合があります。ご注意ください。
- ※エアガンを使用する場合、0.3MPa (3kgf/cm²) 以下でご使用ください。
- ※SSG構法用には使用しないでください。
- ※防カビ剤入りの商品は、「ボンド シリコンコーク<防カビ剤入り>」のカタログをご参照ください。

■特 長

- 耐候性に優れます。
- 硬化後は、耐熱および耐寒性に優れ、-40℃～+150℃の温度範囲での使用に耐えます。
- 耐薬品性に優れます。
- 低温時でも押出し性に優れ、冬期でも硬化が速く作業性に優れています。
- 硬化後の肉やせがほとんどありません。
- オキシム型で硬化時に酸を放出しません。酸で腐食しやすいコンクリート・モルタルなどの石灰質材料や、錆びやすい鉄および鋼などの金属類にも使用できます。
- 1液型で作業性に優れ、豊富な基本色から下地に合った色を選ぶことができます。

■性状・性能

(JIS A 5758およびJIS A 1439に基づく試験結果)

ボンド シーリング材				シリコン系		
項 目				シリコンコーク		
外 観				ペースト状		
JIS A 5758	タ イ プ 、 ク ラ ス			G-20LM, G-30SLM		
	ス ラ ン プ (50℃、mm)	縦		0		
		横		0		
	弾 性 復 元 性 (%)			99		
	引 張 応 力 (N/mm ²)	23℃		0.2		
		-20℃		0.4		
	定 伸 長 下 での 接 着 性	23℃		破壊なし		
		-20℃		破壊なし		
	圧縮加熱・引張冷却後の接着性			破壊なし		
	水浸せき後の定伸長下での接着性			破壊なし		
体 積 損 失 (%)				5		
耐 久 性 区 分				9030G		
JIS A 1439	指触乾燥時間 (タックフリー) (分)		5℃	60		
			23℃	6		
	比 重			1.04		
	押 し 出 し 性 (秒)	5℃		4		
		23℃		3		
	引 張 接 着 性	被 着 体	応力・伸び 条件		50% 引張応力 (N/mm ²)	最大 引張応力 (N/mm ²)
アルミニウム板		養 生 後	23℃	0.31	0.52	170
			-10℃	0.32	0.73	270
		加 熱 後	23℃	0.27	0.51	210
			-10℃	0.27	0.72	300
		水浸せき後	23℃	0.28	0.49	190
			23℃	0.31	0.50	160
モルタル板		養 生 後	23℃	0.29	0.74	300
			-10℃	0.29	0.71	320
		加 熱 後	23℃	0.25	0.45	200
			-10℃	0.29	0.71	320
		水浸せき後	23℃	0.30	0.49	170
			23℃	0.30	0.49	170
ガ ラ ス 板		養 生 後	23℃	0.28	0.45	160
			-10℃	0.29	0.71	280
	加 熱 後	23℃	0.26	0.44	190	
		-10℃	0.27	0.72	330	
	水浸せき後	23℃	0.28	0.50	200	
		23℃	0.28	0.50	200	
内 部 硬 化 (日) 〔5mm厚 完全硬化〕	5℃		7			
	23℃		3			

※表中の数値は標準値であり保証値ではありません。

■技術データ

1. 各種被着体(下地材)への接着性

被 着 体		接 着 性	
		プライマーなし	シールプライマー #7使用
金 属	アルミ素地	○	○
	アルミトアルミ	○	○
	アクリル焼付アルミ	○	○
	ステンレス	△	○
	軟 銅*1	○	○
	亜鉛鉄板*1	○	○
	銅*1	○	○
	塩ビ銅板	△	○
無 機 質 材*7	ガラス	○	*4
	磁器タイル(表)	○	○
	〃 (裏)	○	○
	大理石	×	△
	御影石	○	○
	スレート	△	○
	モルタル	△	○
	ALC	△	○
プラスチック*2	スチロール	○	○
	アクリル*5	×	—
	塩ビ(硬質)*6	○	○
	〃 (軟質)	△	△
	FRP	○	○
	ABS	○	○
ゴ ム*2 *3	CRゴム	×	△
	天然ゴム	×	△
	NBRゴム	×	△
	ブチルゴム	×	△
木 材*3 *7	チーク	○	○
	合板	○	○

○：適する △：接着するが注意を要する ×：適さない

*1：発錆に注意を要する。密閉室内で使用した場合、腐食することがあります。

*2：表面の離型剤に注意を要する。プライマーの溶剤により侵されることがあるので注意を要する。

*3：シーリング材および被着体に変色することがあるため、接着性も含めて事前確認が必要。

*4：「ボンド シールプライマー #3」をご使用ください。

*5：ストレスクラックが発生する可能性があるため、「脱アルコール形のシリコン系シーリング材」をご使用ください。

*6：上水道の給水用塩ビ管、継ぎ手には使用しないでください。

*7：プライマーの吸い込みに注意し、十分に塗布してください。

2. 耐薬品性

薬 品 名	評 価	
	20℃、1ヶ月間浸せき	20℃、1年間浸せき
10% 塩 酸	○	○
10% 硫 酸	○	○
10% 酢 酸	△	△
10%水酸化ナトリウム	○	○

○：使用可 △：条件によって使用可 ×：使用不可

試験方法：各薬品に20℃・1ヶ月間および、1年間浸せき放置後、状態を観察。

■標準施工量

5mm×5mm目地 11～13m

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。
1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

■色 調

クリヤー、ホワイ、アイボリー、ダークアイボリー、アンバー、ダークブラウン、ライトグレー、グレー、アルミ、ダークアルミ、ステンカラー、ブラック

■梱包容量

330mlカートリッジ入り…20本(10本×2)入り／1ケース

■注意事項

本品の取り扱いには、下記の注意事項を守ってください。

■安全・衛生上の注意

1. 未硬化の本品は皮フ、粘膜を刺激するので、眼に入らないように注意し、長時間皮フに付着させたまにしない。あやまって眼に入った時には、ただちに流水で15分以上洗い流した後、医師の診察を受ける。また、皮フについた時にはすぐに乾いた布でふきとり、石ケンと水でよく洗い落とす。

2. コンタクトレンズ着用者は、未硬化の本品があやまって眼に入った場合、コンタクトレンズが固着することがあるので、充分注意する。

3. 本品は硬化時にメチルエチルケトオキシム(MEKO)を発生するので、使用中および使用後は、換気をよくする。不快を感じた時には、新鮮な空気のところに移動すること。なお、最近このMEKOを長時間大量に吸入させる動物実験で、一部に障害を示すデータが報告されています。

※本品は一般工業用途向けに開発されたものです。医療用途など特殊用途へのご使用に際しては、事前にテストを行い、当該用途に使用することの安全を確認の上ご使用ください。なお、医療用インプラント製品には絶対に使用しないでください。

[ボンド シールプライマー]の取り扱いには、下記の注意事項も加えて守ってください。

引火性の液体です。有機溶剤中毒の恐れがあります。

皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれや中毒、その他の健康障害を起こす恐れがあります。

●火気のある場所や、静電気の発生する場所では使用しない。●取り扱い作業場所には局所排気装置を設け、十分に換気する。●容器から出し入れする場合には、こぼれないように注意する。●容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理する。●蒸気やガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受ける。●火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いる。

■保管上の注意

1. 子供の手の届かない所に保管する。2. 直射日光を避け、温度が5～35℃の水や湿気の少ない涼しい場所で保管する。3. 残ったときは完全密封して、湿気の少ない涼しい場所に保管する。4. 開封後はすみやかに使いきる。

■廃棄上の注意

1. 廃棄は法令に従うこと。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願ひいたします。

(記載の性状等は2022年7月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願ひします。)

コニシ株式会社 <http://www.bond.co.jp/>

名古屋支店 TEL052(217)8622 仙台営業所 TEL022(342)1393
福岡支店 TEL092(551)1762 新潟営業所 TEL025(367)5050
横浜支店 TEL045(514)2450 前橋営業所 TEL027(289)8313
札幌支店 TEL011(731)0351 栃木営業所 TEL0285(43)1511

本 社／〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1 TEL06(6228)2931
関東支社／〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35 TEL048(637)9944

千葉営業所 TEL043(305)5970 姫路営業所 TEL079(235)1021
静岡営業所 TEL054(654)2552 高松営業所 TEL087(835)2020
金沢営業所 TEL076(223)1565 広島営業所 TEL082(208)1201
滋賀営業所 TEL0748(70)5577 沖縄営業所 TEL098(884)7521